

<7月17日 第1巻・第2巻 同時発売>
人気作家陣による、5分で読める“楽しい”怪談集

『笑い猫の5分間怪談』

シリーズ

子どもモニター読者 募集のお知らせ

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)アスキー・メディアワークスでは、小学3年生以上に向けた新しい怪談集『笑い猫の5分間怪談』シリーズの刊行を決定し、第1巻・第2巻の2冊を2015年7月17日(金)に同時発売予定です。本シリーズは、累計発行45万部の角川つばさ文庫『新訳 ふしぎの国のアリス』シリーズに登場する大人気キャラクター、「チェシャネコ(笑い猫)」をナビゲーターとして、“1話たった5分で読めて、本が苦手な子でも楽しめる”というコンセプトで作る、まったく新しい怪談集シリーズです。

本シリーズの刊行に先立ち、本になる前の原稿を読んで感想を寄せてくださる「子どもモニター読者」を募集いたします。「本が大スキ! こわい話大スキ!」「すごくこわいのはイヤだけど、おもしろいならちょっと読んでみたい…」「本の感想を言うのって、たのしいな♪」という子ども読者のみなさまに、発売前の原稿の一部を無料でお渡しし、ご意見やご感想をお送りいただけます。そのご意見やご感想は、本の制作の参考にさせていただくほか、『笑い猫の5分間怪談』のポスターやチラシ、『笑い猫の5分間怪談』公式サイト(<http://waraineko.jp/>)などの宣伝物で一部を紹介させていただく予定です。

■ 『笑い猫の5分間怪談』シリーズ



※画像は製作中の第1巻のイメージです。

【書名】笑い猫の5分間怪談① 幽霊からの宿題

笑い猫の5分間怪談② 殺人ピエロの招待状 ※以降、続刊予定

【責任編集】那須田淳

【絵】okama

【作】越水利江子、芝田勝茂、富安陽子、藤木稟(第2巻のみ)、
松原秀行、緑川聖司、令丈ヒロ子(第1巻のみ) ※五十音順

【解説】河合祥一郎(第1巻のみ)

【判型】四六変型判(123ミリ×173ミリ)並製(予定)

【ページ数】第1巻:168ページ 第2巻:176ページ(予定)

【予価】各本体600円+税

【発行】株式会社KADOKAWA

【編集】アスキー・メディアワークス

【発売予定日】2015年7月17日(金)

【公式サイト】<http://waraineko.jp/>

<子どもモニター読者 募集要項>

【応募資格】日本国内在住の小学生、中学生

【応募方法】『笑い猫の5分間怪談』公式サイト (<http://waraineko.jp/>) にアクセスし、専用応募フォームに必要事項を記入してご応募ください。パソコン、スマートフォン、タブレットからアクセス可能です。モニターになるのに、お金はかかりません。

【応募受付】2015年4月26日（日）23：59まで

※原稿の発送は、2015年4月28日（火）頃を予定しております。

※子どもモニター読者のみなさまからのご意見やご感想は、2015年5月18日（月）までに、おはがきやお手紙、FAX、メールにてお送りください。

※子どもモニター読者への応募者が多数の場合、編集部で選考いたします。選考結果の発表は、原稿の発送をもってかえさせていただきます。

■ 『笑い猫の5分間怪談』 内容

こわいけど、こわすぎず、おもしろい！
本が苦手な子でも1話5分で読める！
【小学3年生以上向け】

ちょっぴりさびれた古い田舎町、ねこなめ町では、昔からふしぎな噂がある。町の「猫」にまつわる名のつくいたるところで、巨大な猫が浮かんで登場し、子どもたちに怪談を語ってくれるというのだ。それだけでも怖くて奇妙な話なのに、なんと、その猫、ニヤニヤ笑うらしい！ さあ、ホラーで奇妙でちょっぴりへんてこな有名キャラ「笑い猫」の、1話5分で読める怪談のはじまりはじまり～。



ホラーで奇妙な有名キャラクター「笑い猫」

■ 第1巻・第2巻の収録予定作品

5分で読める、5分間怪談:

「名前はなあに？」(松原秀行)、「真夜中のバス」(芝田勝茂)、「ハート幽霊ゆーれみ」(令文ヒロ子)、「きもだめし」(緑川聖司)、「うしろんぼ」(越水利江子)、「猫梨」(富安陽子)、「幽霊からの宿題」(那須田淳)、「まねくねこのまねきねこ」(藤木稟)……ほか

1分で読める、1分間怪談:

「ロッカーのなか」「地下鉄の幽霊」「黒猫」「人形」「未来日誌」「崖の上」「入ります」「こわい本」「こわい漢字」(緑川聖司)……ほか



■ 第1巻・第2巻の編者、イラストレーター、著者紹介

【責任編集】那須田淳（なすだじゅん）:

ドイツ、ベルリン在住の作家。おもな著書に『星空ロック』(あすなろ書房)、『ペーターという名のオオカミ』(小峰書店)、訳書に『ちいさなちいさな王様』(講談社)。

【絵】okama（おかま）:

漫画家、イラストレーター。『新訳 ふしぎの国のアリス』(角川つばさ文庫)などの挿絵を担当。

【作】

越水利江子（こしみずりえこ）:

『風のラヴソング』(岩崎書店)で芸術選奨新人賞、日本児童文学者協会新人賞受賞。日本児童文芸家協会賞受賞。『恋する新選組』シリーズ(角川つばさ文庫)など。

芝田勝茂（しばたかつも）:

『虹へのさすらいの旅』(福音館土曜日文庫)で児童文芸新人賞を受賞。ほかにも産経児童出版文化賞、日本児童文芸家協会賞を受賞。『真実の種、うその種』(小峰書店)など。

富安陽子（とみやすようこ）:

『クヌギ林のザワザワ荘』(あかね書房)で日本児童文学者協会新人賞、小学館文学賞を受賞。ほかにも新美南吉児童文学賞、産経児童出版文化賞、野間児童文芸賞、産経児童出版文化賞・フジテレビ賞を受賞。『シノダ!』シリーズ(借成社)など。

藤木稟（ふじきりん）:

『バチカン奇跡調査官』シリーズ(角川書店)など。 ※第2巻のみ

松原秀行（まつばらひでゆき）:

『パソコン通信探偵団事件ノート』シリーズ(講談社青い鳥文庫)など。

緑川聖司（みどりかわせいじ）:

日本児童文学者協会会長編児童文学新人賞・佳作。『黒い本』シリーズ(ポプラ社)など。

令文ヒロ子（れいじょうひろこ）:

『若おかみは小学生!』シリーズ(講談社青い鳥文庫)など。 ※第1巻のみ

※仕様や内容は発売時に変わる可能性があります。あらかじめご了承ください。

<ご参考>

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、「電撃」「アスキー」「魔法のiらんど」の3つのブランドを軸に、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】
株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス
<http://asciimw.jp/>